

令和 5年度（4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	評価担当	局名	都市整備局
	政策	拠点性を発揮できる都市機能の充実		課(室)名	都市計画課
	施策	中心市街地の活性化		電話番号	087-839-2455
	基本事業	中心市街地の来街魅力の強化		事業実施主体	市
	事務事業	サンポート地区等都市再生推進事業		事業期間	令和 3年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	サンポート地区への新県立体育館（令和6年度完成予定）の建設に併せ、整備主体である香川県と協議・調整を行い、周辺環境を整備を進めるものである。周辺環境の整備に向け、令和2年度から「サンポート地区都市再生検討委員会」を設置し、様々な視点から検討を進め、サンポート地区の魅力向上、交通結節機能の充実、回遊性向上を図る整備として、魅力的な地区づくりを進める。また、サンポートエリアにおける将来像を共有するための「未来ビジョン」の策定や、官民連携による多様な人材が参画するエリアプラットフォームの構築、公共空間の利活用の検討、官民連携によるにぎわい創出事業を実施する。
-------	---

5年度概要	サンポート地区周辺再生推進事業費【都市再生整備計画事業】			
重点取組事業	特別重点	市長マニフェスト	事務事業の類型	インフラ・施設等整備

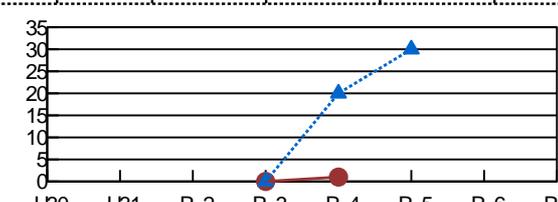
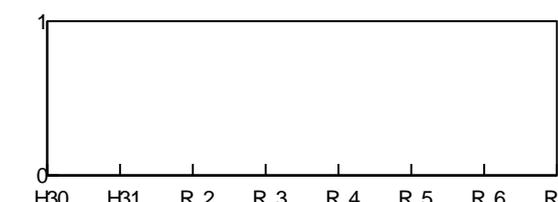
【事業の目的】

対象（何を）	市民、民間事業者、行政機関
意図（どのような状態にしたいか）	新香川県立体育館の整備に合わせ、都市再生整備計画を策定し、周辺環境整備を行う。また、サンポート地区全体の姿を関係者が一体となって検討する新たな合意形成体（エリアプラットフォーム）を構築し、未来ビジョンの策定、その実現に向けた取組を行う。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
整備事業の進捗率（事業費ベース）単年度	%		0	3	100	100

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
県立アリーナ開設に合わせた地域生活基盤施設、道路整備の進捗率	%	目標値		0	20	30	30
		実績値		0	1		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 令和3年度に策定した都市再生整備計画に基づき、香川県と連携し、事業に取り組んでいるものの、整備方針の合意に時間を要しているため、目標を達成できなかった。 	(目標達成度)		(達成度)	5.0%			
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度)			(達成度)				

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度（決算）	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（予算）
トータルコスト	[千円]		7,777	15,798	113,236
（事業費）	[千円]			6,293	101,785
（職員人件費）	[千円]		7,777	9,505	11,451

【評価】

評価ランク（A～D）	D	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

新県立体育館周辺環境整備については、県知事の交代により打ち出された、周辺エリアのプロムナード化も含め、県を主体に回遊性の向上に資する対応を検討した。
 一方、官民連携による新たなまちづくりについては、周辺環境整備後における持続可能なにぎわいと活力あるまちづくりを推進するため、エリアの将来像となる未来ビジョンを関係者で共有し、公共空間を活用した社会実験の実施に向けて、検討を行った。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

令和5年度は、引き続き、回遊性の向上に資する対応の検討を行い、サンポート地区都市再生検討委員会において、合意形成を図っていく。
 一方、官民連携による新たなまちづくりにおいては、公共空間の利活用について、社会実験を実施するとともに、実装に向け、今後の利用のルールを整えるため、ガイドラインの策定に向けた検討を行っていく。